今週の話題

ニユース・カー「はたかぜ」が三池にお目見得してから、もう一年七ケ月になる。以来組合内部情宣に、地域情宣に選挙にと縦横の活躍を示し、その間の走行粁数約一万六千粁、ザツと四千里になる勘定で、最高記録は昨年十月選挙闘争の際の一、五一五粁、これに次いでは昨年末賃闘十一月の一、一八三粁、同十二月の一、〇五二粁という順、特に瑞穂争議には二回に亘つて延七日間出動、深刻苛烈な闘争に気勢を副えること甚大なものがあつた事はまだ記憶に新たなところである。このように闘争の度に「はたかぜ」は常に先頭に立つて来た。そして今ではそれは殆んど三鉱労組のシンボルであるかのように考えられるようになつて来た。その「はたかぜ」と影の形にそう如く一体となつて

走行實に四千里

〃はたかぜ〃と岡本さん

奮闘して来た運転手の岡本文雄さんの労苦もまた多とされなければなるまい。一万六千粁も走りながらまだ些したる衰えも見せて居ない車体を見れば岡本さんが「はたかぜ」に寄せる愛情がはつきりわかろうというもの、事実ボディを拭く為の鹿皮で自分の顔もつるつるとふいて、澄まして居るところから見ると、あの大きな図体の「はたかぜ」がこの人には自分のからだの一部ぐらいにしか考えられないらしい。運転手生活十五年、まだ一度も事故を起した事がなく、この程交通安全協会から表彰された。自動車の運転、拡声機その他の整備以外に映写技師の仕事も併せ持つて岡本さんは朝から晩までコマ鼠のように忙がしい。巡回映画のある時は車庫に帰りついてやつと自分のからだになるのが午前零時を過ぎるのが普通で、しかもこんな状態が月のうち半分を占める。〃「はたかぜ」のおつさん〃と呼ばれて子供達から親しまれる岡本さんにも一つだけ悩みがある。それは社宅をまわつて居ると子供達がワンサ駈け寄つて来て車体のお尻にブラ下る者、顔を一緒にかけつこする者など大騒ぎで、どんなに気をつけていてもそこまでは目が届かないだけに怪我でもさせては大変と痩せる程苦労するという。親御さん達の側でも好く云い聞かせて欲しいと、それだけが悩みのようである。

車の手入れをする岡本さん

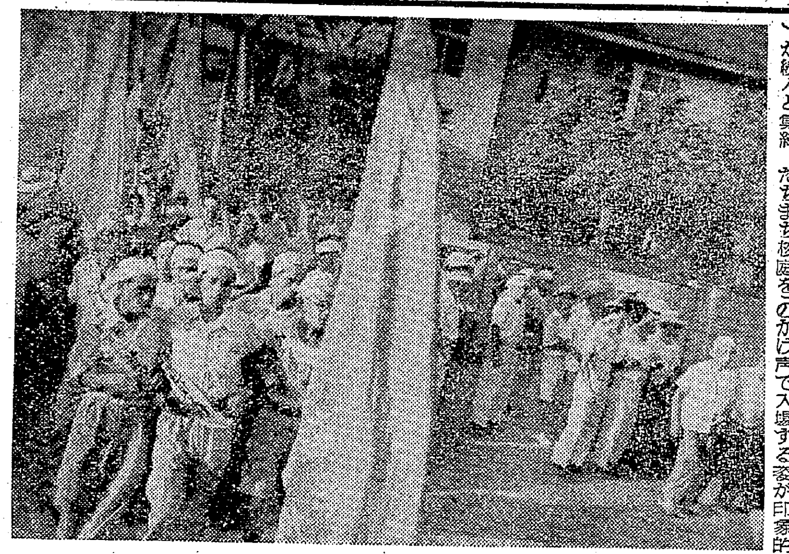
首切り反對に示す闘魂

本社前を揉みに揉む

凄絶　熱汗の大デモ行進

血も涙もない会社の首切り案に憤激した組合員並に家族の闘魂は凝つて廿三日の一大デモ敢行となつてあらわれた。参加人員約三千名（内炭婦協千名）先の蹶起大会にも劣らぬ旺んな意気を示し、本社の建物を怒濤のような波状デモで震がいさせた。

この日集合場所である鉱組本部前不知火校々庭には午後五時を過ぎるころ、各支部から市中を示威行進して来た組合員、家族（炭婦協）が続々と集結、たちまち校庭を埋めつくしてしまう。時に本所支部の先頭を切つて炭婦協宮原分会の中島会長が両手に子供さんの手を引いて元気一杯ワツショワツショのかけ声で入場する姿が印象的だつた。定刻〃はたかぜ〃のルーフ上に姿をあらわした宮川組合長がマイクを通じて首切案完全撤回まで断平闘い抜く旨力強い挨拶を行い、直ちにはたかぜを先頭にデモ行進に移る。



順路は不知火町を経て市立病院の角から左折、本社正門前まで一〇〇メートル、スクラム組んで豪壮なジグザグデモに入る。正門は固く閉ざされ、正面の所長室もまるで人気を感じさせない。はたかぜの上に突つ立つた宮川組合長が肺腑を抉るような声で抗議文を読み上げる。〃首切りに絶対反対します、反対だ！〃と絶叫すればワーツと旗が、プラカードが差し上げられ、そのどよめきはさしもの本社の建物をビリ〳〵震わせるかのようだつた。本隊が過ぎると直ぐ支隊、浦川副組合長が同様抗議を叩きつけ、堂々のデモ行進は原山町から笹林公園に向う途中、部課長宅で再び蛇行デモを行い他産業同志の拍手に迎えられつゝ平和大会に合流した。

戦争に繋る首切を蹴つとばせ！

大牟田地區平和大會

闘争推進のため大地評を中心に民主団体を結集して大牟田地区平和大会が廿三日午後六時半から三鉱始め傘下各組合、学生同盟など約五千の会衆を得て笹林公園で盛行された。議長団に小宮（市）大地評会長、五島三池炭婦協会長、小宮中共帰還者代表の三氏を推し、経過報告、スローガン採択（学生協議会）の後三鉱労組花園政対部長力強く首切反対決議を読み上げ満場拍手でこれを決定、次いで文運協による平和決議を採択、阿具根参議院議員はじめ全国炭婦協北会長らのメッセージ、各種民主団体、革新政党議員から寄せられた激励電文をこれまた旺んな拍手で受けて盛況裡に大会の幕を閉ざし引続き詩の朗読、九大青山教授の平和講演があつて、映画「原爆の子」「内灘」を上映、十時過ぎ散会した。

會社の策謀にのるな

三川で50才以上が集る

十八日午後四時より三川集会所で五十才以上の人々と支部執行委員との座談会を開催し、会社が提出してきた首切り案に対して、激しい憤りをブチマケ首切完全撤回まで会社の策謀にのらず断平闘い抜くことを誓つた。

とくにこの座談会は五十才以上になるまで、生命と生活の不安を切り抜け且つ今日迄貧乏暮しをしつづけた人々の集りで、会社の冷酷な背信的行為に激しい怒りを感じ終始厳粛な面持で、六時三十分座談会が終了するまで一名も退場しない緊張したものであつた。その人々の怒りを一言一句をひろつてみると

五十三才の人

私は昭和の初め頃もこんな事にぶつつかつた。宮浦と勝立の合併の時であつた。そのころの会社側は一方的で、気に入らない者をバサ〳〵首切つていた。切られた人達はすご〳〵とやまを去つていつた姿がまだ眼にある今は組合があつて、こんなにまで頑張つてくれている。失業した状態を考えるより、どこまでも組合とゝもに頑張られる、まだ頑張るつもりであるので執行部も一生懸命やつて下さい。

五十一才の人

会社という所は、義理や人情はないものですね、使つて仕舞つていらなくなると、首を切る。これでは安心して働けない。私達は五十過ぎまで一生懸命働いて来たのに、こんな首切り案を出すとは全く会社はデタラメだ

五十三才の人

五十三才以上は首を切る。会社はどんな考えでこんなことを出して来たのでしょうか、まだ私の所は働き手がなく、今首を切られると親子心中ですよ、これは私ばかりでなく、病身の人や不具の人の場合はザンコクですよ

その他、会社の無策と無謀に痛憤し強力な闘いを押し進めることを誓つて散会した。

全市を圧す二千名の自轉車デモ隊

社宅も一齊に蹶起大會

スト突入の廿七日、それは会社の退職募集第一日でもある訳だが鉱組では初めての戦術として社宅外からの通勤者による銀輪デモ隊を動員、大牟田全市から荒尾にかけて一大デモ行進を敢行すると共に各社宅でけつ起大会を行い闘いの波は愈々たかまりを示して来た。

自転車隊は午前九時笹林公園に集合、参加者は予想外に多く二千名をこえ、定刻浦川副組合長の激励挨拶を受けたのち三班に分れて示威行進に出発、A班（三川、四山）は不知火町、白金、三川通りから県境、倉掛を経て緑ケ丘に出、三中、社宅事務所前、緑ケ丘小学校、九州紡毛を経て荒尾駅前に至り大島で首切絶対反対を叫んで解散、B班（本所、港務）は本社にデモをかけた後大正町、大黒町、手鎌から草木、橘を廻つて築道道路を東新町に出て大牟田駅前で解散、C班（宮浦、三作）は東新町通町－三池－東庄社宅－鳳取－七梁社宅－平原－東庄合成間－七浦－上官－はやめ五ツ角－花園町－と廻る順路で駅前に至りこゝで解散したが沿道からも手を振り拍手を送るなど盛んな声援があり、特にＣ班が東庄前にさしかゝるや組合執行部は旗を打ち振つて激励、これに一層元気づけられたデモ隊は以後ワツショワツショのかけ声で全コースを走破、各班共途中から参加する者が増えこそすれ一名の落伍者もなく初の銀輪デモを成功裡に終つた。

一方各社宅では地域分会と炭婦協が協力して夫々午前九時から一齊にけつ起大会を開き、終つて直ちにデモ行進に移り、組合本部にも学童をまじえた宮原社宅の約二百名を皮切りに白井社宅の三百名、勝立の五百名など本社前にデモをかけた足で立寄り組合幹部を激励燃えさかる組合員、家族の意気を遺憾なく示した。特に緑ケ丘では参加人員三千名と云う驚くべき好成績を収めた。

なお四山支部は社宅が散在している関係で昼間は比較的小さい社宅のみ動員し、大きな集団社宅は午後六時から四山社宅内広場でけつ起大会を盛行四千名が近く参加して浦川副組合長並に松本支部長の挨拶並びに闘争経過報告を聴取、首切絶対反対の気勢を揚げた後、デモに移り社宅を一巡、人事を経て笹原の鉱長、副長宅に猛烈なピストンデモを敢行、こゝで大平、宮内と四山社宅の二隊に別れて夫夫帰路につき、九時頃首切り絶対反対を高唱して解散した。

理論的な知識を

組合で勞働學校開講

組合教宣部ではかねてより、労働学校を開講する予定であつたが、炭婦協問題、企業整備闘争でのびのびになつていたが、八月十一日西日本新聞論説委員、大名三郎氏を招いて「ＭＳＡと労働運動」の時事解説を第一回として開催、次回より次の日程で開催される。

第二回	八月二十四日	労働法	九大教授	清水金二郎
第三回	八月二十八日	賃金論	九大助教授	正田誠一
第四回	八月三十日	労働法	九大教授	清水金二郎
第五回	九月七日	経済	九大教授	吉村正晴
第六日	九月十日	賃金論	九大助教授	正田誠一

以降第十五回までを第一期として開校致します。会場は労働会館教室、午後五時より三時間。

予定講座内容　労働法一二時間、経済九時間　賃金論九時間、時事解説六時間　討論会六時間、リクレーション三時間
計　四十五時間

各支部の受講生割当員数

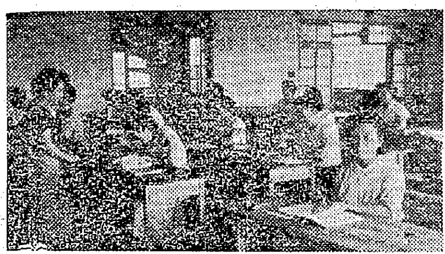
宮浦支部	一〇名
四山〃	一〇〃
三川〃	一五〃
本所〃	七〃
港務〃	四〃
製作〃	四〃
計	五〇名

=炭婦協四山支部=

評判の好い洋裁講習

勞働金庫への預金も取扱う

炭婦協四山支部が先月から初めた洋裁の講習会はその後益々人気を呼び、現在受講者一三〇名、組合会議室を会場に、昼間は福岡県関係、夜間は熊本県社宅と使い分け、近くミシンも、九州ミシンから提供して貰える運びとなり山崎会長も大張切りである。尚同支部では緑ケ丘炭婦協にならい労働金庫への預金を取り扱つて居るが大体各人百円乃至二百円程度を毎月キチンキチンと預け入れ相当な好績を収めて居る。



紙上スライド

首切りは平和を亂す

=平和大會の巻=

「首切」「反對」

ワツショイ、ワツショイ「首切」「反対」「首切」「反対」必死に主婦達は叫ぶ。今首を切られたら親子心中だ。父ちやんの首を守るため立上つた

たゞ冷酷という

デモの波は本社前でヂグザグ。伊達や酔狂でやつているのでない本社の窓からテレツト見ている。この憤りを只見ているのか。それでも日本人か。人の親か。

最後まで闘う

「会社に物申す。吾々は一方的な企業整備の犠牲になるのは嫌だ。首切案をヒツコメロ」汗とほこりにまみれた顔で、吾々は必死の抗議を続けているのだ。

主婦は怒る

やけつく太陽のもと、砂塵をけつて、デもの隊列は平和を願つて笹林公園で乱舞する。台所を守つて活躍をする、この主婦達の怒りの波はもり上つた。

首切は平和を亂す

戦争のための首切、平和を乱す首切、これは国民全体の問題としてとり上げねばならない。平和大会へ参加した市民は、口々に会社の冷酷に憤激をとばす。

聲

小濱南社宅の奥様方へ

最近社宅内で炭婦協と家族会の対立が大分目立つて来た様です。同社宅に住居している私はこの有様を限りなく寂しい事だと思つております。

今まで親しかつたのに言葉をかけようとしても横を向いてしまわれ、どうしたのかしら、と一寸とまどい致す事もございます。浴場は二交代で炭婦協は一番方、家族会は二番方、という感がなきにしもあらずです。五、六日前（八月二十一日ごろ）第三者が考えたら何でもない様な事に端を発し両者互いに激しくみにくい口論をした様です。理由は申上げるまでもなく関係者一同よくおわかりの事でしよう。何故あんな愚劣な事を貴女方は云い合つたのですか。貴女方はいつも相手を陥し入れようとみにくい努力をして自らの人格を引下げ傷つけようとしているのです。その事に少しもお気づきでないらしい。

他人の悪口雑言をはく前に自分の事をよく反省してみるべきです。物事は何でももつと深く掘り下げて根本的なものを理解する様に努力してみましよう。相手がどうして憎らしいのか、厭わしいのか、その根本の理由を考えて御覧なさい。理窟を良く理解せずに単に嫌いだとか、反対だとか、そんな馬鹿げたことはもう止したらどうです。もつと心の目をはつきり大きく見開いて周囲（社会）をみつめて下さい。

そして労働者の妻であるという事をはつきり自覚して一日も早く労働者の吾、貴女自身の前進の為に頑張つて行こうではありませんか。我々の目前には大小色々の困難な問題が横たわつています。早くめざめて下さい。きつと〳〵団結して組織の強化と生活の安定を期すべきです。

小さな感情にいつまでもこだわつていてはダメです。妻が家庭にのみ引籠つて夫にのみ依存し事勿れ主義の安易な生活を送る時代はもう過ぎたのです。夫と共に皆としつかり手を握り合い足を大地につけて生活安定の為に協力して起ち上ろうではありませんか。（一主婦）

宮浦の連覇成る

敗れて悔いなき三川の善戰

第四回三鑛少年野球大會

第四回三鉱少年野球は廿三、廿四、廿五の三日間延命球場で盛行、予想通り宮浦が連覇を遂げたが、今年は各チーム共実力が接近し随所に白熱戦を展開、強豪と折紙つきのチームと雖も決して楽な試合ではなく、今後が益々楽しめよう。

第一次戦

△A組＝三港、本所、宮浦が各一勝一敗の同率で廿四日再試合を行つた結果本所、港務は五A対四で港務が勝ち、宮浦、港務は最初港務が一、三回に各一点を収めて優勢裡に試合を進めながら後半宮浦の猛反撃により四対二で宮浦の逆転勝

△B組＝三川5A－3三作、四山12－8三作、三川4－3四山で三川がB組の覇権を握る

優勝戦

三川　000000｜0
宮浦　000120A｜3A

△バツテリー　宮浦＝橋本、越智、三川＝仙頭、古沢
△安打　三川3、宮浦4

三川が押し気味に試合を進めながら四回裏野手のタイムリー・エラーで一点を与え、五回にも宮浦二塁打、本を連ね三川に痛いエラーも手伝つて二点を獲得、そのまゝ押し切つたが、両チーム共殆ど技倆伯仲、特に投手は四球ゼロという好投ぶりで三川の善闘は敗れて悔いなきものがあつた

（写眞は宮浦、三川の対戦）

中津川君よ死ぬな

〃自殺を豫告せる上申書に應えて〃

鑛組から公開状を發表

去る十六日附三川の中津川亘と云う仮名で川上所長宛「死を予告しての上申」なる書状が届けられこの事が新聞にも発表された事からさらでだに今度の首切り問題で神経をとがらせて居る組合員家族は勿論一般市民にも強いショックを与えた。内容を要約すると退職勧告基準の一つ一つを痛烈に反ばくしたうえ最後に今度の会社の整理案は全く社会の良識を盲にした不当首切りだと極めつけ一応白紙に還えされるよう上申致します。若しあえて以上を強行されるにおきましては直ちに私の自殺（有効適切なる手段と場所の選択）を以て抗議、広く世論に訴え度い所存であります　尚私には妻子を有するとだけ申し添えて置きたいと存じます。また姓名もあらゆる予防的措置を封ずる為に特に匿名と致しました。従つて住所も亦同様です　云々と結んだもので、これに対し鉱組としては廿三日附〃死を予告せる上申書に応えて〃と題し左のような公開状を発表した。

死を豫告せる上申書に答えて

八月十六日付投函による標題の手記は憤滿やるかたない二万組合員と家族の絶叫としてその心情誠に共感を禁じ得ないものである。戦時中は血の一滴と呼び、戦後は祖国復興の基幹とたゝえられて同じ愛国の名の下に一切を捧げた吾々の犠牲は余りにも大きく、余りにも報いられることが尠なかつた。そして耐えに耐え不可抗力に打ち砕かれた肉体の果てが此の冷酷無惨な資本の鉄則によつて葬むらるべく宣言された今日である。

如何に資本の鉄則とは謂え公共の福祉を口にし、社会不安と、社会秩序に藉口してスト規制法を通過せしめた経営者達は、七〇〇万の失業者と糊口によしない飢餓賃金に此の上も鞭打つ如何なる理由を持つことが出来るであろうか。

貴君が死を決して無暴なる解雇に抗議される心情は吾々とても全く同一である。

然し組合員である貴君は現在組合が組織の生命を賭して此の撤回の闘いに総てをかけている事を想い起して頂きたい。死はすべての終りであり闘いの場により一層の力を添え得るものとは考えられない。

貴君が死を以て訴えた教訓が単に世論の一時的同情に商し、組合員と其の家族の奮起を促すに足るとしてもそれは余りにも尊い犠牲に過ぎないであろう。死を以て精算さるべき障害は死すべくして尚死を否定する所から解決の第一歩を踏み出さねばならない。

折角の貴君の決意を単なるヒロイズムとして世に流れ去られることを限りなく惜しむが故に死を決した貴君の不屈の闘魂と肉体とを現在闘いつゝある吾々の大闘争の中にこそ生かされんことを願つてやまない。

君の其の組織愛こそが君の後に続く吾を生み、君が君の生命を賭けて阻止しようとされる完全撤回を実現する唯一無二の途であると信ずるものです。

この生きた働らきはかならずや世論を動かすであろうし、冷厳な資本の鉄則の中に「大衆に先んじて憂え大衆の楽しみに遅れて楽しむ」一経営者の目を開かしめるものと信じて疑わない。

何時かは必ず笑つて相見える日を信じて切に自重を希い貴君の健闘を祈ります。

昭和二十八年八月二十三日
三池炭鉱労働組合
中津川亘氏へ

結束ますますかたし

炭婦協銀水分會初の總會

総会で挨拶する阿具根參議

再建全く成つた炭婦協三作支部銀水分会の第一回総会が廿一日午後七時から社宅内中央広場で開催された。北原支部長から首切り反対闘争の経過報告がなされ、阿具根参議、坂本泰良前左社代議士らのメッセージを受けたのち議事に入り予算、規約一部改正、役員確認の諸件を夫々決定、終了後「女一人大地を行く」を鑑賞、組織につながる信頼と愛情を益々固めて和やかに総会を終つた。確認された新役員は会長西山きぬえさん、副会長福山、亜尾、会計三浦、山口監査谷口、平川、大口、植木の皆さん。

阿具根參議の國會報告會

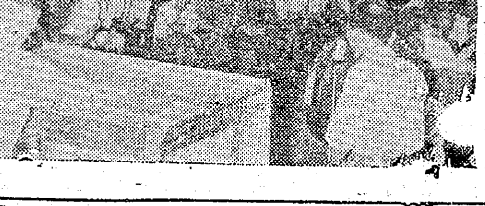
勝立社宅地域分會

勝立社宅の各地域分会では共同で廿四日午後七時から講堂で阿具根参議院議員の国会報告会を開催し活発な意見の開陳を行い闘争意欲を一層燃え上らせた。

盛上る闘志

三作の職場大会

製作所では組合員の自発的な盛りあがりにより廿四日の昼食時間を利用して各職場一齊に職場大会を開催、首切り反対闘争を中軸とする夏季闘争、十月以降賃金問題などにつき経過報告を聴取すると共に



=映畫紹介=

サムソンとデリラ

紀元前一千年のイスラエルを背景に、巨人サムソンが異教徒の手に捕えられて迫害を受けるが、異教徒の女デリラの真の愛に目ざめ、死をもつて神の啓示を地上に招来するという物語である。「キング・オブ・キングズ」「十戒」「ザ・サイン・オヴ・ザ・クロス」等聖書物語に取材した巨篇を発表した巨匠セシル・B・デミルが一九三五年以来の構想を盛り、スタッフ及びキャストに一千人余を動員し巨費を投じて製作した一九五一年度の大スペクタクル映画、主演は、「荒野の決闘」以来おなじみのヴィクター・マチュアと天然色で一層妖美を発揮する魅惑のスター・ヘディ・ラマーの顔合せである。

明るく楽しい「赤い自轉車」

全遞第一映画共同

終日仕事に追いまわされて、夕方になると疲れ果てゝ帰宅する多くの働く人々は、恋愛するにも暇がない。いざ結婚するとなると、経済問題と住宅問題で思うにまかせない。周りの人々の温い理解と協力によつてのみ解決し得る問題である。「赤い自転車」では郵便局に働く若き群像を描いているが、働くすべての人たちの問題として「職場の恋愛」を扱つている。脚本担当の岩佐氏寿、山形雄策、監督の藤原杉雄、山本薩夫は昨年来、職場の人たちと直接意見を交換「職場の恋愛」を描くために努力してきた。

詩

「一塊の石炭」

三川　今田光義

一塊の石炭
お前を地底より此の世に出すまで
どんなに沢山の仲間が手足をもがれ
肉や骨を打砕かれ或は傷きたおれた事か
どんなにその家族に血の涙を流させた事か
一塊の石炭

それで[illegible]
お前に[illegible]
びがあ[illegible]
労働は[illegible]
それが[illegible]
一塊の[illegible]
お前等[illegible]
俺達が[illegible]
お前が[illegible]
俺達の[illegible]
として[illegible]
一塊の[illegible]
お前は[illegible]
人間の[illegible]
なかつたのか
お前は俺達を傷つけ生命を奪い
その家族を悲しませ
俺達をヤマから追い出すために
此の世に出たのか

一塊の石炭
物言わぬ一塊の石炭
だが
だがお前はすべてを知つて居る
その様に非人間的な奴は誰か
知つて居るのだ
ヤマは俺達の生命だ
お前は俺達の血だ
俺達とお前はほとばしる血潮で
結ばれた歴史がある
俺達はお前と離れないぞ
誰が何と言つても離れないぞ
俺達とお前を切り離そうとする
奴に
ドカーンとぶつゝかるのだ
俺達は知つて居る
俺達の闘いが
人間が人間を殺す戦争を防ぎ
世の中を平和にするための闘い
であることを
おしつぶされようとする人間の
正しさを取りもどす
全人類の闘いであることを
今こそ
腕を組め
一人残らず闘うのだ
人間が人間である名誉のため
俺達が人間である証明のため